

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年8月10日(2017.8.10)

【公開番号】特開2016-190152(P2016-190152A)

【公開日】平成28年11月10日(2016.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2016-063

【出願番号】特願2016-161021(P2016-161021)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月28日(2017.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な遊技領域を形成する遊技盤と、遊技盤に取り付けられるセンタ役物とを有する遊技機において、

遊技球を導入して所定の入賞口へ誘導可能な内部通路を形成する通路形成部材と、

前記遊技領域を流下する複数の遊技球を前記内部通路に導入させる側と前記内部通路に導入させない側とに分岐させる誘導手段と、

遊技球が転動可能に前記センタ役物に設けられたステージとを備え、

前記誘導手段により前記内部通路に導入させない側に誘導された遊技球が前記ステージを転動可能に構成され、

前記通路形成部材が、前記内部通路を透視可能に形成されて、前記ステージに沿って配設され前記センタ役物と連結され一体化されたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記誘導手段に、複数の遊技球を前記内部通路に導入させる側と前記内部通路に導入させない側とに振り分ける振分手段を設けたことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は遊技機に関し、特に、遊技球の誘導や振り分けに関するものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

第 1 の発明は、遊技球が流下可能な遊技領域(4a)を形成する遊技盤(4)と、遊技盤(4)に取り付けられるセンタ役物(20)とを有する遊技機(1)において、遊技球を導入して所定

の入賞口(11)へ誘導可能な内部通路を形成する通路形成部材(65)と、前記遊技領域(4a(4a1))を流下する複数の遊技球を前記内部通路に導入させる側と前記内部通路に導入させない側とに分岐させる誘導手段(50)と、遊技球が転動可能に前記センタ役物(20)に設けられたステージ(20b)とを備え、前記誘導手段(50)により前記内部通路に導入させない側に誘導された遊技球が前記ステージ(20b)を転動可能に構成され、前記通路形成部材(65)が、前記内部通路を透視可能に形成されて、前記ステージ(20b)に沿って配設され前記センタ役物(20)と連結され一体化されたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

第2の発明は、第1の発明において、前記誘導手段(50)に、複数の遊技球を前記内部通路に導入させる側と前記内部通路に導入させない側とに振り分ける振分手段(52,53,54)を設けたことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】